

Topic 1 Three things about me

1. Listen to the dialogue and fill in the chart.

(1) First listening: fill in three favorite things

(2) Second listening: fill in details

Person D	Details	Person K	Details
1.		1.	
2.		2.	
3.		3.	

2. Three questions

(1) What are your hobbies?

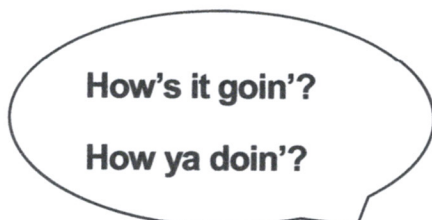
(2) What kind of sports do you like?

(3) What is something special about you?

Conversation Strategies 1

1. Openers

Here are some natural ways to open a conversation.



Pretty good!
Great!
Terrific!

OKay
All right
Not bad

Not so good!

*Let's practice with your partner.

Ask "How ya doin'?" five times. Your partner will use five different answers.

2. Closing

We need a way to end our conversations.



*Let's practice with your partner.

Practice Openers again. This time, finish with "Nice talking with you!" "You too!"

3. Let Your Friend Talk

You can ask your partner the same question they asked you. Just say "How 'bout you?"

How 'bout you?

Example:

A: Hi! My name is Keiko Takahashi I live in Gifu. I like tap-dancing, trekking and traveling. **How 'bout you?**

B: My name is

*Let's practice with your partner.

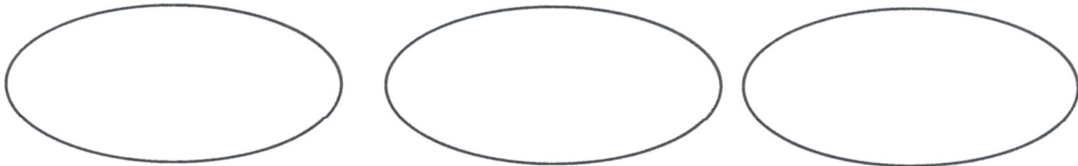
A series of 20 horizontal lines for writing, arranged in a column on the page.

2-minute Conversation

Topic : Class () No. () Name ()
Date : ()
Partner's name: ()

1. How I prepared for the recorded conversation:

2. Here are three things I'm proud of.



3. Here are three things I said that I want to correct:

Example : I am exciting. → I am excited.

I like the singer is Ayumi Hamasaki. → The singer I like is Ayumi Hamasaki.

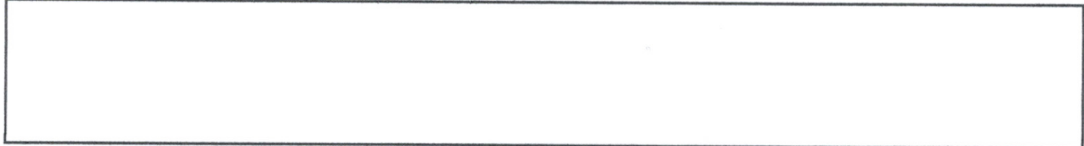
→ My favorite singer is Ayumi Hamasaki.

(1)

(2)

(3)

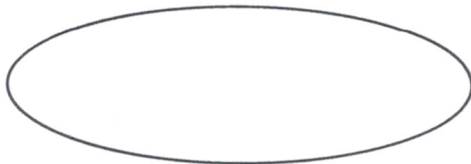
4. I used conversation strategies such as



5. NOTICING my partner:

Useful things my partner said

Suggestion for my partner



6. Goals for next timed- conversation.

7. On a scale of A⁺, A, B, C, F, I would give myself _____ for my part.

<Common Mistakes>

A 語順

1. This song sing at karaoke box.
→I sing this song at karaoke box.
2. I like the sport is soccer.
→My favorite sport is soccer. または The sport I like is soccer.
3. What do you like movie?
→What movie do you like?

B 動詞

4. I interest in history.
→I am interested in history.
5. My hobby is listen to music.
→My hobby is listening to music. または My hobby is to listen to music.
6. I want to can play volleyball well.
→I want to be able to play volleyball well.
7. I was belong to tennis club.
→I belong to tennis club.
8. I poor at tennis.
→I am poor at tennis.
9. I like watch baseball game on TV.
→ I like to watch baseball game on TV. または I like watching baseball game on TV.

C 単数・複数

10. My favorite band is CHEMISTRY and RIPSPLYM.
→ My favorite bands are CHEMISTRY and RIPSPLYM.
11. I like many kind of music.
→I like many kinds of music.
12. I am not good player.
→I am not a good player.

D 形容詞

13. "Matrix" is very excited.
→"Matrix" is very exciting.
14. The movie is impression.
→The movie is impressive.
15. I am exciting.
→I am excited.

E when / since

16. I began to play badminton 9 years old.
→ I began to play badminton when I was 9 years old.
17. I have played baseball from elementary school second year student.
→ I have been playing baseball since I was a second year student at elementary school.
18. I am listening to music, when I am very happy.
→When I am listening to music, I am very happy.

Writing の授業について

(2年 Writing の授業オリエンテーション資料：生徒配布用)

1年生の Oral Communication の授業では、ペアワークやスキット発表などを通して、英語を使って自分の考えを発表してきました。そして、皆さんは、この1年間で、英語を聞いたり話したりすることにずいぶん慣れ、長い会話を考えることができるようになり、英会話の基礎的な力はついてきました。しかし、まだ、自由に友達と英語で会話をしたり、自分の考えを書くことができるというところまでは到達していません。

2年生の Writing の授業では、Oral Communication の授業を発展させ、身近な話題を取り上げながら、その話題について自分の考えを「書く」、友達の考えを「読む」、自分の考えを「話す」、友達の考えを「聞く」という活動をします。そして、自分の考えを英語で表現できる力を身に付け、英語で自由に会話ができるようにします。

1. 目標

- 1) 身近な話題について、自分の考えを18文ほどの文章で書けるようにする。(一般クラス15文)
- 2) 身近な話題について、4分の即興性のある自然な会話をできるようにする。(一般クラス3分)
- 3) 新しい学習方法を見つける。

2. 授業の流れ

1. **Warm-up:** トピックについての導入。リスニング、ゲーム、語彙、
2. **Three questions:** トピックについての3つの質問。単語でも1文でもよいので、答えてみる。(これからの会話の基礎となります。)
3. **Conversation Strategies:** 会話を続けていくために必要なつなぎ言葉を学習する。相づち表現や聞き返し表現を、トピックごとに2～3個ずつ学習する。
How about you? Pardon? Sounds great. Let me see... What does that mean?
(これをマスターすれば、会話はいつまでも続きます。)
4. **Writing Assignment:** ライティング課題
 - 1) **What you want to say:** Three questions を膨らませて、自分の意見を10～15文ほど書く。(間違いを恐れずに書いてみましょう。辞書の例文や先輩のエッセイは参考になります。)
 - 2) **New Vocabulary:** 自分の意見を書くときに、調べた単語を書き出す。
(自分の考えを述べるのに必要な単語を知らなければ、何も話せません。ここに書き出す単語は、これから会話をするとき絶対必要なものです。)
 - 3) **Three new questions:** そのトピックについて3つ関連する質問を考える。
(次の時間の会話練習に使います。)
5. **Peer-editing:** 宿題で書いてきたものをペアで読み、誤りを正したり、内容についてコメントや質問を書いたりする。
6. **Timed-conversation:** ライティング課題に基づき、ペアを変えて3～4分間の Timed-conversation を3, 4回繰り返す。このとき、**Conversational Strategies** をできるだけ使って、話してみる。会話の後は、1～2分でペアの相手の話を英語で書きとめる。
7. **Recording:** もう一度新しいペアで3～4分間の会話をし、カセットテープに録音する。

(このとき、ライティング課題を見ながら話すことはできません。Timed-conversation の練習の時にがんばって練習していれば、大丈夫です。だからこそ、Timed-conversation の練習は真剣に取り組ましましょう。)

8. Transcription: 会話を録音したテープを家に持ち帰り、会話を聞き、内容を全て書き取る。

9. Self-assessment of the taped-conversation : 書き取った内容を読みながら、自己評価をする。

(良かった所、悪かった所を振り返り、次回の目標を設定すると、どんなことを学習しようか意識して授業に取り組めます。また、文法的な誤りを正し、会話のパートナーの評価もしながら、友達のよい点をどんどん取り入れてください。)

10. Fun essay: 最後にもう一度トピックについて書いて、エッセイ作品を作る。

(友達との会話や peer-editing を通して、最初に書いたものより内容が広がり深まってきます。写真や雑誌の切り抜き、カラフルなイラストを添えて、素敵な作品を楽しみながら作ってください。作品は、すべて廊下や教室に掲示して、他のクラスの子にも読んでもらいます。)

3. 授業への持ち物

- 1) ファイル: 授業は、毎回プリントを用いて行います。授業で用いたプリントはすべてファイルに閉じてください。このファイルが、Writing の教科書であり、ノートでもあります。このファイルには、皆さんの努力と成長の過程がぎっしりつまっています。また、定期テストの時に、このファイルを使ってポートフォリオ評価をします。ファイルをなくしてしまったら、点数はもらえません。大切にしてください。
- 2) 和英・英和辞書: 英作文をするときに必要です。電子辞書でも紙の辞書でも OK です。
- 3) カセットテープ: recording をするときに必要です。名前をケースとテープの両方にしっかり書いて持ってきてください。
- 4) Writing の教科書: さまざまな語彙や表現が載っているので重宝します。授業でも使います。

4. 評価

- 1) 定期テスト: 50%
- 2) エッセイ作品: 20%
- 3) Speaking Tests: 20%

その場でくじをひいて、ペアの相手を決めます。そして、授業で扱ったトピックの中から、くじで speaking test のテーマを決め、そのテーマについてペアで3~4分の会話を即興でもらいます。会話はビデオ録音します。授業で、timed-conversation や recording の活動にしっかりと取り組んでいけば、大丈夫です。逆に、授業ではいい加減に流していて、テスト前に集中して練習してもなかなか即興の会話はできないものです。

- 4) Portfolios: 10%

ファイルに綴じたワークシートや英作文作品を振り返り、自分の取り組みや、学習過程の変化について、自己評価レポートを作ります。どんなことができるようになったか、どんな学習方法を発見したのか、これからの課題や目標は何かということについて書いてもらいます。この自己評価レポートと、各トピックの writing assignment, transcription, self-assessment の取り組み状況を評価します。

第3回 スピーキングテストについて

(生徒配布用)

トピック7(People I admire)についてのスピーキングテストを実施します。エッセイや会話のために書いてきた文をよく見直して、尊敬する人について十分説明ができるようにしておきましょう。また、質問の練習やあいづちのうちかたを復習しておきましょう。当日の会話テストは、全員ビデオ撮影をします。

1. テスト実施日 2月 日

2. 評価基準:

1. Fluency & Content

- 10点 なめらかに3分間英語だけで会話を続けた。尊敬する人について、どんな人なのか、どんなところを尊敬しているのか、よく表現できた。
- 7点 途切れながら、3分間、英語だけで会話を続けた。尊敬する人について、どんな人なのか、どんなところを尊敬しているのか、表現できた。
- 4点 3分間もったが、会話がスムーズでなかった。尊敬する人について、どんな人なのか、どんなところを尊敬しているのか、あまり表現できなかった。
- 1点 3分間もたない。長い沈黙が入った。

* 2-5組の生徒は4分間の会話をします。

2. Accuracy (Grammar / Pronunciation)

- 3点 文法的に正確な文を使って会話ができた。また、大きな発音のミスもなかった。
- 2点 時々単語だけの会話になったり、文法などのミスはあったりしたが、意味は通じた。
- 1点 正確な文が少なく、単語だけで話した。

3. Delivery (Volume / Eye contact)

- 3点 大きな声ではっきりと話すことができた。Eye contact もできた。
- 2点 ときどき声小さくなるが聞き取れた。Eye contact もときどきしていた。大きな声だが Eye contact がとれていない。
- 1点 声が小さく聞き取れないことがあった。

4. Strategies (Conversation strategies / Follow-up questions)

- 4点 Conversation strategies と follow-up questions を適切な場面でうまく使えた。
- 3点 Conversation strategies と follow-up questions を使えた。
- 2点 Conversation strategies や follow-up questions は使えたが、不自然であった。
- 1点 ほとんど Conversation strategies を使えず、質問もなかった。

今回の会話では次のことに気をつけましょう。

- * 尊敬する人について、どんな人なのか、どんなところを尊敬しているのかを具体的に説明できるか。
- * 単語ではなく、できるだけ文章で話すことができるか。
- * follow-up questions やあいづち表現、shadowing が適切な場面で使えるか。
(ただ、使えばいいというわけではありません。必要に応じて使ってください。)
- * 困ったときがあれば、聞き返す(Pardon? Let me see, what do you mean?など)ことができるか。
- * 聞くときだけでなく、話すときに Eye contact ができるか。
- * 楽しく会話ができるか。

資料9

Fun Essay Topic 1 Three Things About Me! (2-4, 2-5)

“Fun Essay” の評価基準です。

- ① design デザイン
- ② length 長さ
- ③ content 内容

① design デザイン

A (3 points) ... イラストや写真がある。カラフルに仕上げている。レイアウトに工夫がみられる。

B (2 points) ... イラストや写真がある。カラフルに仕上げている。

C (1 point) ... 色は一色しか使っていない。イラストや写真がない。

*英文は鉛筆ではなく、ボールペンやペンで書いてください。

② length 長さ

A (3 points) ... 18文以上書いてある。

B (2 points) ... 15～17文以上書いてある。

C (1 point) ... 14文書いてある。

*授業で10文ほど書きました。会話で話題がふくらんできましたか。最後にエッセイ作品を作るときに、さらに書き足しましょう。

③ content 内容

A (3 points) ... 具体的に書いてあり、内容が興味深い。エピソードや体験談などが書いてある。

B (2 points) ... 趣味や好きなスポーツなど自分のことについて3つ書いてある。

C (1 point) ... 趣味や好きなスポーツなどについて簡単に紹介してある。

④ Bonus Point 1 point

上記のどれかに特に優れていた場合、ボーナス点1点がもらえる。

締め切り 月 日 ()

*締め切り日を過ぎて提出した場合、点数は半分になる。

*内容は今までの自分の英作文活動に基づいていること。

*必ず自分の手で作品を仕上げること。

*学年全員の作品(fun essay)を廊下に掲示する。